

学校運営協議会議事録

校名	府立阪南高校学校
校長名	稲田 淳子

開催日時	令和6年9月7日(土)10:00~11:30
開催場所	本校 校長室および校内
出席者(委員)	千葉 一夫委員長、撫 俊男副委員長、松村 隆委員(欠) 小嶋 憲子委員、重安 美織委員、松本 幸治委員
協議資料	次第・文化祭しおり
備考	

議題等(次第順)
協議 (1) 育成支援チーム事業について (2) 国際交流事業について (3) 大阪公立大学教職ボランティアの受け入れについて
校内見学 文化祭(生徒活動)の見学

協議内容・承認事項等(意見の概要)
○協議 (1) 今年度、府教育庁の支援を受けながら校内研修を3回実施する 教職員間のつながり・教育目標の達成・学校課題を解決する力の醸成を図る 研修主題として、「阪南高校のスローガンを考える」を掲げ、学校のめざす方向、取り組むべき事柄を検討する Q:「つながりを深めていく」ということに対する課題は？ A: 今回の研修ではいいことを軸に伸ばす、という観点。クラブ活動をより盛んにするとともに、主体的な生徒を育てたい。 意見: 働き方改革や、教員間での仕事量の平準化を行い、学校として伸ばす方向にベクトルを合わせてほしい
(2) 今年度、夏にニュージーランド、台湾、韓国へ渡航し、語学研修を実施した 4月にニュージーランドの姉妹校を迎え、10月には台湾の姉妹校を迎える 韓国については、高大連携を行い、プサン外国語大学へ約3週間の渡航研修を実施 意見: 活発に取り組んでいることがよくわかる。引き続き国際交流にも取り組んでほしい
(3) 今年度、大阪公立大学の杉本町キャンパスから2名の教職ボランティアを迎えている 授業へチームティーチングでの入り込み支援や、放課後の学習支援を行ってもらっている 意見: 大変よいこと。キャンパス移転の関係で大阪公立大学は、今年度限りかもしれないとのことだが、他大学も含め、可能ならば今後も受け入れを行うことでよい刺激になるのではないかと。
○校内見学 ・天気もよく、たくさんの方が来校され、楽しまれている様子であった。制作に時間がかかったであろう出し物もあった。すばらしい出し物がたくさんあり、素晴らしかった。 ・大変活気があった。書道パフォーマンスも見ごたえがあった。生徒がよくあいさつしてくれ、とてもよかった。 ・生徒が主体的に取り組んでいる姿をみる事ができた。生徒の成長につながっていると思う。 ・海外の方(近隣の研修センターからの来客)も来校されていた。日本の教育にいい印象をもってもらうことでさらに国際交流が活性化すると思う。 ・生徒たちのもてなしや、手作り感満載の模擬店などとおし、とても温かさを感じた。

次回の会議日程	
日時	令和6年1月 日()
会場	府立阪南高等学校 校長室